

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【公開番号】特開2006-109085(P2006-109085A)  
 【公開日】平成18年4月20日(2006.4.20)  
 【年通号数】公開・登録公報2006-016  
 【出願番号】特願2004-292864(P2004-292864)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 M 3/42 (2006.01)**

**H 0 4 Q 3/76 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 M 3/42 E

H 0 4 Q 3/76

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

IP通信装置が保有する通信サービス及び宛先情報からなるNAPTTRレコードを格納しIP通信装置からの問合せに応じて前記NAPTTRレコードを返送するENUMサーバとIPネットワークを介して接続するIP通信装置であって、

相手の接続番号を入力する入力手段と、入力された相手の接続番号に基づいてENUMサーバから相手のNAPTTRレコードを取得するデータ取得手段と、前記取得したNAPTTRレコードの中から自己及び相手の双方の利用可能な通信サービスであって通信料金の安い順に通信サービス及び宛先情報を検索する検索手段と、検索した通信サービス及び宛先情報を用いて相手に発信する発信手段と、を具備したIP通信装置。

【請求項2】

前記検索手段が最初の通信サービス及び宛先情報を検索したところで、前記発信手段が検索した通信サービス及び宛先情報による発信処理を開始する請求項1記載のIP通信装置。

【請求項3】

前記検索手段は、独自通信網による通信サービス、050番号体系による通信サービス、PSTN網による通信サービスの順に検索する請求項1又は請求項2記載のIP通信装置。

【請求項4】

IP通信装置が保有する通信サービス及び宛先情報からなるNAPTTRレコードを格納しIP通信装置からの問合せに応じて前記NAPTTRレコードを返送するENUMサーバとIPネットワークを介して接続するIP通信装置のIP通信方法であって、

入力された相手の接続番号に基づいてENUMサーバに問合せ相手のNAPTTRレコードを取得し、前記取得したNAPTTRレコードの中から自己及び相手の双方の利用可能な通信サービスであって通信料金の安い順に通信サービス及び宛先情報を検索し、検索した通信サービス及び宛先情報を用いて相手に発信することを特徴とした通信サービス選択方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】IP通信装置および通信サービス選択方法

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、ENUM (tElephone NUmber Mapping)を利用したIP電話システムに適用可能なIP通信装置および通信サービス選択方法に関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、以上のような実情に鑑みてなされたものであり、発呼側が利用可能な通信サービスと着呼側が利用可能な通信サービスとを判断の上、最も料金コストが安くなる相手特定番号を選択して発呼することのできるIP通信装置および通信サービス選択方法を提供することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、IP通信装置が保有する通信サービス及び宛先情報からなるNAPTTRレコードを格納しIP通信装置からの問合せに応じて前記NAPTTRレコードを返送するENUMサーバとIPネットワークを介して接続するIP通信装置であって、相手の接続番号を入力する入力手段と、入力された相手の接続番号に基づいてENUMサーバから相手のNAPTTRレコードを取得するデータ取得手段と、前記取得したNAPTTRレコードの中から自己及び相手の双方の利用可能な通信サービスであって通信料金の安い順に通信サービス及び宛先情報を検索する検索手段と、検索した通信サービス及び宛先情報を用いて相手に発信する発信手段と、を具備する構成を採る。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明に係るIP通信装置によれば、発呼側が利用可能な通信サービスと着呼側が利用可能な通信サービスとを判断の上、最も料金コストが安くなる相手特定番号を選択して発呼することができ、通信コストを低減することができる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0010】

本発明の第1の態様は、IP通信装置が保有する通信サービス及び宛先情報からなるNAPTTRレコードを格納しIP通信装置からの問合せに応じて前記NAPTTRレコードを返送するENUMサーバとIPネットワークを介して接続するIP通信装置であって、相手の接続番号を入力する入力手段と、入力された相手の接続番号に基づいてENUMサーバから相手のNAPTTRレコードを取得するデータ取得手段と、前記取得したNAPTTRレコードの中から自己及び相手の双方の利用可能な通信サービスであって通信料金の安い順に通信サービス及び宛先情報を検索する検索手段と、検索した通信サービス及び宛先情報を用いて相手に発信する発信手段と、を具備したIP通信装置である。

## 【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0011】

これによれば、ENUMサーバから相手のNAPTTRレコードを取得することで、相手が利用可能な通信サービス及びその宛先情報を得ることができ、自己の利用可能な通信サービスとの関係で通話料金の安い順に相手の通信サービスの中から使用可能な通信サービス及び宛先情報を検索することができる。したがって、その検索した通信サービスでの宛先情報を使用して相手に発信すれば、最も料金コストを安くして発呼することができ、通信コストを低減することができる。

## 【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0012】

本発明の第2の態様によれば、第1の態様のIP通信装置において、前記検索手段が最初の通信サービス及び宛先情報を検索したところで、前記発信手段が検索した通信サービス及び宛先情報による発信処理を開始する。

## 【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0013】

これにより、通信料金の安い順に検索をするので最初に検索された宛先情報が最も料金コストが安くなり、その時点で検索を終了することでより迅速に発信開始できると共に無駄な処理をカットできる。

## 【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0054

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0054】

本発明に係るIP通信装置によれば、発呼側が利用可能な通信サービスと着呼側が利用可能な通信サービスとを判断の上、最も料金コストが安くなる相手特定番号を選択して発呼するIP通信装置に適用可能であり、通信コストを低減できる点で有用である。